

通告番号 番

令和 3 年 6 月 1 1 日 午 前  
時 分 受 領  
後

氏 名 小田桐 たかし ㊟

流山市議会議長 森 亮二 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 2 回 定 例 会 に お け る 一 般 質 問 を 下 記 の と お り 通 告 し ま す 。

質 問 事 項	要 旨 (質意を明確、具体的に)
1 市長の政治姿勢について	(1) 新型コロナウイルス感染症の世界的パンデミックの中、現時点で、第 204 回通常国会は 6 月 16 日で閉会し、その後、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置は期限の 20 日を迎え、さらに東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会は、7 月 23 日から 9 月 5 日まで実施される予定である。国会の果たすべき役割について、市長の見解を問う。 (2) 新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種について、安全かつ迅速な接種をさらに加速化させるために、トップの政治的判断や取り組み姿勢が問われているが、市長の見解を問う。 (3) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会についてア 準備や事前キャンプ、歓迎式典、パブリックビューイングについて問う。 イ 市内小中学校児童・生徒の競技観戦について問う。
2 新型コロナウイルス感染症対策について	(1) 昨年 2 月 19 日、本市の新型コロナウイルス感染症対策連絡会議が設置されて以降、保健センターの健康増進課を中心に感染症対策やワクチン接種への対応、定額給付金等の支給事業や流山市テイクアウト・デリバリー応援事業等、市職員の負荷増大及び残業時間の拡大を大変懸念しているが、実態把握と改善策について問う。 (2) 変異株の感染拡大を受け、最低でも医療、介護、福祉、保育、学校、市役所各窓口など市民生活の基盤的職場に対し、希望する職員への PCR 検査又は抗原検査が受けられるよう対策を充実すべきだがどうか。また、新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況、数ヶ月毎に起きる新型コロナウイルス変異の状況を考慮すれば、必要とする市民が早期に検査を受けられるよう PCR 検査補助等、検査体制の拡大へさらに踏み出すべきではないか。 (3) 人口の大幅急増により、「人口 20 万都市」となった本市で、感染症対策・新型コロナウイルスワクチン接種に大奮闘された市内の保健・医療体制の強化策について問う。